



## 埼玉県でマイコプラズマ肺炎が流行しています！

マイコプラズマ肺炎は、「肺炎マイコプラズマ」という細菌に感染することにより発症する呼吸器疾患です。かつては周期的（四年に一度）に流行をみせていましたが、現在は周期的な大きな流行はなく一年を通してみられる疾患ですが、冬にやや増加する傾向があります。

### ●どのような症状なの？

発熱や全身倦怠感（だるさ）、頭痛、痰を伴わない咳などの症状がみられます。咳は少し遅れて始まることもあります。咳は熱が下がった後も長期にわたって（3～4週間）続くのが特徴です。多くの方はマイコプラズマに感染しても気管支炎ですみ、軽い症状が続きますが、一部の方は肺炎となり、重症化することもあります。

### ●どう感染するの？

飛沫感染や接触感染により感染すると言われています。家庭のほか、学校などの施設内でも感染の伝播がみられます。感染してから発症するまでの潜伏期間は長く、2～3週間くらいとされています。

### ●治療方法は？

抗生物質によって治療します。抗生物質のうちでも、マイコプラズマ肺炎に効果のあるものは、一部に限られています。

### ●予防できるの？

感染経路はかぜやインフルエンザと同じですので、普段から、手洗いうがいをすることが大切です。人混みの多いところへ出かける時はマスクをしましょう。

### ●症状が当てはまるので、受診したいけれど・・・どこへ行けばいいの？

内科でかかりつけの医療機関がある方はそちらを受診してください。心当たりのない方は、学校医（呼吸器内科）を紹介しますので、保健センターへ電話でお問い合わせください。また、保健センターホームページ内でも医療機関を紹介していますのでご覧ください。

<http://www.saitama-u.ac.jp/hoken/hoken/doctor.html>

参考資料：厚生労働省